

こどもエコクラブ全国一斉活動「ぼうさいおうちでBosai×Eco えこCAMP」

活動レポート優秀賞

【クラブの部】

● もしも災害が起きたら？

ピーチーズ（東京都渋谷区）

- 活動日：2022年12月29日
- 実施場所：東京都渋谷区
- 参加メンバー&サポーター数：4人
- 活動の分野：🏠 生活・省エネ 🚰 水 🚒 防災
- SDGs：

6 きれいな水 SDG6	7 エネルギー SDG7	13 気候変動 SDG13
--------------------	--------------------	---------------------

○ 活動内容

防災ワークブック「おうちでBosai×Eco CAMP」にチャレンジしました。
もしも災害が起きたら、どうする？ どう行動する？
水、電気、ガスのライフラインを止めて一日過ごしてみました。

みんなで災害の危機を体験して、乗り越えよう！



○ 参加者のようす

トイレを流すのに苦労した。
ご飯は、レトルトカレーとカップラーメンを食べた。生野菜などがなくビタミン不足を感じた。
ヘッドライトが便利だった。

○ 感想・気づいたこと・考えたこと

トイレはバケツで流した。なかなかうまく流せなかった。なんどもやってみるうちに勢いよく流せるようになった。
水は流せるようになったが、においがこもって臭くなった。マスクでしのいだ。水が流せても安心できないと思った。
いちいちトイレに懐中電灯を持っていかないと、暗くて怖かった。
朝と昼は明るかったから、懐中電灯入らなかった。
室内は寒くなかった。
お風呂の水を5分の2を使った。
懐中電灯を夜は四六時中使ってた。電池がたくさん必要。
お風呂に入れなかったから、濡れたタオルで体を拭いた。
カセットコンロを使った。1本で4人×2食分のレトルトが作れた。カンパンは思ったより美味しくなかった。

○ その他

カセットコンロは便利なので6-8本は常備しておきたい。
家の中を片付けておくと、暗くても動きやすい。家具は動かないようにしてあるが、もういちど確認した。
人生ゲームやトランプは暗くてもできて楽しめた。

● おうちでBosai×EcoCAMP

あっそ児童館エコクラブ（和歌山県上富田町）

- 活動日：2023年1月28日
- 実施場所：あっそ児童館
- 参加メンバー&サポーター数：19人
- 活動の分野： 防災
- SDGs：

○ 活動内容

新しい「おうちでBosai×EcoCAMP」ワークブックの中から、今までにやっていない3項目をやってみる。

- 1.ゴミ袋でレインコートを作ろう
- 2.キッチンペーパーでマスクを作ろう
- 3.段ボールでイスを作ろう



○ 参加者のようす

以前のワークブックを3回に分けて実施していたので、今回新しいワークブックの中からやっていない項目に取り組みました。レインコートとマスクは個人で、段ボールイスは2人1組で作りました。

約0cmが、子どもには分かりにくいようで、ほとんどの子がものさしを使って丁寧に作っていましたが、臨機応変に作れるようになってほしいとも思いました。

段ボールイスは難しいかと思いましたが、2人で協力して、手際よく作っていました。

○ 感想・気づいたこと・考えたこと

ゴミ袋のレインコートは簡単に作れるけれど、お金がない人に思われるかもしれない。段ボールのイスはキャンプやビーチで使える（濡らさないようにしよう）。ゴミ袋のレインコートを作る時の25cmが、ものさしが無いとわかりにくい。マスクやレインコートを作るのは難しかった。マスクのゴムがきつかった（ゴムをつなげたらよかった）。またマスクが無くなっても大丈夫だと思った。バリバリのゴミ袋はすぐ破ける。

○ その他

子どもたちが考えた防災・減災のしくみやアイデア・発明

段ボールのイスに座って、カホンのように叩いている子がいました。災害時に役に立ち、音楽という楽しみも得られると思いました。また、作ったものに絵を書いたり、折り紙を貼る子もいて、自分だけのオリジナルグッズにしていました。マスクはホッチキスがないと仮定して、輪ゴム4本を使って作りました。段ボールを切るのは小学生には難しいので、内側に折り込んで切らずに作りました。より丈夫になったように思います。

和歌山県上富田町 あっそ児童館エコクラブ

活動レポート

やったことに○をつけてください。

かならずやってみよう

- ① ビニール袋と懐中電灯で部屋の中を明るくしよう
- ② お風呂の水で洗ってみよう/ダンボールで簡易トイレ作りを体験しよう
- ③ キッチンペーパーでマスクを作ろう
- ④ ゴミ袋でレインコートを作ろう
- ⑤ ご飯を作ろう
- ⑥ 少ない水ではみがきをしよう
- ⑦ ダンボールでいすを作ろう

チャレンジしてみよう

- ① 部屋のレイアウトチェック! 部屋を安全にしてみよう
- ② テントや寝袋を用意して安全に眠れる場所を作ろう
- ③ リュックで簡単! 給水バッグを作ろう

やってみた感想を書いてください。

ダンボールで、いすを作ったり、キッチンペーパーでマスクを作ったりと、普段使っているものが簡単に作れる物だと知って楽しかった。災害時に活かそうと思った。

今後も継続してやろうと思ったことを書いてください。

防災バックにある食飲料の賞味期限をこまめに確認した方がいいなと気付いたので、今後も継続していきたいと思った。

普段から備えておきたいこと・ものを書いてください。

一つ言うなら、「防災についての知識」だ。もし地しんがここのおきたら、と考えるのも大事だと思う。だから、「もしものことを考えて、考(行)動をする。

あなたが考える防災・減災のしくみやアイデア、発明などを書いてください。絵や図で説明いただいても構いません。

- <自分の部屋>
- ・防災バックがある
 - ・扉の近くに物を置かない
 - ・整理整頓する
(ゆかに物を置かない)
- <その他>
- ・落ちてきて考(行)動する
 - ・頭を守る
 - ・焦らないで、すばやく